**2014年度数学教育学会春季年会プログラム第1報**

**最新情報は，数学教育学会ホームページにて公開いたします**

**http://www.mes-j.net/**

**日時**　　２０１４年３月１５日（土）～１７日（月）

 **会場**　　学習院大学

教室番号 第１会場 西2号館501， 第２会場 西2号館503， 第３会場 西2号館403

**実行委員長**　長岡亮介

　**実行委員**　谷田部篤雄，永井礼正，酒井利訓，島田啓子，守屋誠司

**顧問**　松本幸夫（学習院大学）

３月１５日（土）（受付時間　９：００―１６：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 10:00~13:00 | 幼稚園・小学校分科会 | 中学校分科会 | 高等学校分科会１ |
| 14:00~16:30 | **第１会場　シンポジウム****仮題「教員採用にかける期待と懸念」**コーディネーター：長岡亮介（明治大学）パネラー：交渉中 |
| 16:40~17:00 | 部会・委員会打ち合わせ |  |  |

３月１６日（日）（受付時間　８：４５―１６：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 9:00~12:00 | 高等学校分科会2 | 教員養成・研修分科会 | 統計・情報教育分科会 |
| 13:00~14:00 | **第１会場　総合講演Ⅰ　「数学的活動による学習過程の構成」**講演者：礒田正美（筑波大学准教授） |
| 14:10～15:10 | **第1会場　総合講演Ⅱ　仮題「21世紀の数学とその教育」**講演者：砂田利一（明治大学教授） |
| 15:20~16:45 | Organized Session A仮「義務教育における教員養成」オーガナイザー：鈴木正彦招待発表者：未定 | Organized Session B仮「中等教員養成大学を問う」オーガナイザー：渡邊公夫招待発表者：未定 |  |
| 16:55~17:40 | 第１会場：　社員総会・理事会 |
| 18:00~20:00 | 懇親会 |

３月１７日（月）（受付時間　８：４５―１４：００）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第１会場 | 第２会場 | 第３会場 |
| 9:00~12:00 | 専門学校・大学分科会 | 歴史・哲学・比較教育分科会 | 教育課程・評価分科会 |
| 13:00~15:00 | SG報告会 | 予備 | 予備 |

◆分科会担当者および問い合わせ先E-mail

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会

渡邉伸樹(nobuki@kyokyo-u.ac.jp)，守屋誠司

分科会②：中学校数学教育分科会

　白石和夫(shiraish@koshigaya.bunkyo.ac.jp)，竹歳賢一，井上雅喜

分科会③：高等学校数学教育分科会

長岡亮介(rnagaoka@math.meiji.ac.jp)，及川久遠，中込雄治，河崎哲嗣

分科会④：専門学校・大学数学教育分科会

愛木豊彦(aikit@fc.jwu.ac.jp)，植野義明，渡辺信，峰村勝弘

分科会⑤：数学教員養成・研修分科会

栗原秀幸(kurih@educ.fukushima-u.ac.jp)，西谷 泉，鈴木俊夫

分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会

鈴木正彦(msuzuki@kwansei.ac.jp)，松宮哲夫，柳本哲

分科会⑦：統計・情報教育分科会

竹内光悦(takeuchi-akinobu@jissen.ac.jp)，三浦由己，船倉武夫，馬場伊美子

　　分科会⑧：教育課程・評価分科会

　　　　　　　　渡邊公夫(kimio@waseda.jp)，黒田恭史，秋田美代

　　SG報告会：白石和夫(shiraish@koshigaya.bunkyo.ac.jp)

◆参加費：　2,000円

◆発表申込締切：　２０１４年１月１０日（金）

下記の **発表申込書式（１）**で，はがき，E-mailのいずれかでお送り願います。なお，E-mailの場合は**件名に「2014年会申込」**と記載をお願いします.

 　なお，同一分科会での登壇発表者は1名につき1回ですので，ご注意ください。

◆発表論文送付締切：　２０１４年２月７日（金）到着厳守

下記の **発表論文原稿書式（２）** を用いて，Microsoft Wordで作成し，Wordファイルを発表論文送付先E-mailアドレスへ**件名に「2014年会論文」**と記載の上，添付ファイルにて送信ください。併せて，PDFファイルも添付いただけますと幸いです（図版，レイアウト確認のため）。

なお，Wordでの送付が困難（Word以外のソフトウェアでの作成，紙媒体での郵送等）などの場合につきましては，別途，発表論文送付先（酒井）まで，予めご相談ください。

**（発表申込書式（１）および 発表論文原稿書式（２）のWord による ひな型 がホームページからダウンロードできます）**

◆申し込み，発表論文送付先

〒151-8677　東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

東海大学　教育開発研究所　酒井利訓

　　　　　　　　　　　E-mail：sbmt2014s@flexcool.net

Tel：03-3467-2211（内線2210）　Fax：03-3467-5162

◆問い合わせ先

　〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

 玉川大学 5号館 守屋誠司

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： smoriya@edu.tamagawa.ac.jp

 Tel: 042-739-8103　　 FAX :　042-739-8847

◆例会中の緊急連絡について： 例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は，電子メールで，**件名に「緊急」**と書き，本文に理由等を書いて，mesj.office@gmail.com 宛にお送りください。

（緊急連絡の受付は，3月１４日（金)より開始し，１７日(月)に終了いたします）

**２０１４年度　数学教育学会春季年会　発表申込書式（１）**

送付先：　　〒151-8677　東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

東海大学　教育開発研究所　酒井利訓

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：sbmt2014s@flexcool.net

Tel：03-3467-2211（内線2210）　Fax：03-3467-5162

　　**発表申し込み締切：２０１４年１月１０日（金）　　必着**

２０１４年度数学教育学会春季年会 発表申込書

発表希望分科会：「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

発表で希望する機材（○を記入して下さい）

（　　）液晶プロジェクター　　　（　　）書画カメラ，

（液晶プロジェクター使用の方はコンピュータをご用意ください。書画カメラは会場設備の都合で準備できないこともあります）

講演題目「 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

氏名１「 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

勤務先１（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

メール１（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

氏名２「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 」

勤務先２（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

メール２（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（すべての共同発表者について，氏名，勤務先，E-mailアドレスをお書きください）

連絡先住所：

電話：　　　　　　　　　　　　　　 Fax：

概 要（200 字程度，必須）

発表希望日：特に希望がある場合は，お書きください。また，ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。

懇親会：（○を記入して下さい）

（　　）参加

く

１．サイズ…Ａ４版

２．ページ数…原則３ページ

３．原稿の書式（以下の通りです）

*余白30ｍｍ*

概要： □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

(1行あける）

検索語：　３，４語程度

(1行あける）

余白

余白

２５ｍｍ

２５ｍｍ

余白25ｍｍ

４．原稿締め切り期日…

**２０１４年２月７日(金) 必着**

**(注）期日に間に合わない場合，論文集に載せられないことがあります．**

５．原稿送付先

〒151-8677

東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

東海大学　教育開発研究所　酒井利訓

E-mail：sbmt2014s@flexcool.net

Tel：03-3467-2211（内線2210）　Fax：03-3467-5162

６．特に発展性のある発表に関しては，本人の自由投稿以外にも，それを認めた分科会担当者から，

　　「学会誌」への推薦を行う場合があります．

　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail： ＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**発　表　題　目**

**２０１４年度　数学教育学会春季年会　発表論文原稿書式（２）**

　　　　　　　　　　　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　　　氏名

200

字程度

連絡先は住所

,TEL,FAX,

などでも構いません．

本文

（

2

段組）（

1

段の文字数

20

～

22

文字，行数４５～

48

行程度）

大学院生部会の場合，大学院生，

指導教員の順にしてください.

発表題目，所属，氏名，連絡先を囲む**罫線**が必要です

**（学会ホームページに掲載されているWord文書によるひな形をお使いください）**